

2月28日(金)朝の報道番組の概要

令和2年 2月 28日

内閣広報室

担当： 

■日本テレビ「スッキリ」(8:00～)

<放送内容>

- 8:00 最新作公開 “手塚治虫 A I”
- 8:05 異例 来週から全国小中高 “臨時休校”
- 8:06 異例の政府要請 自治体は困惑・怒り
- 8:15 “コロナ休校”の波紋 医療現場に支障
- 8:16 対応は？すでに“休校”決断の自治体
- 8:17 安倍首相が異例の要請 突然の臨時休校 不安と困惑

・日本感染症学会専門医・寺島毅氏のスタジオコメント

「もちろん感染拡大防止という意味では効果があると思うが、多くの影響があるため、この切り札は何度も使えるものではない。これをいつ使うかということに関しては、先手は大事だが、全く感染者が出ていない都道府県に関しては先手過ぎる可能性もあり、もしかすると後手になってしまうかもしれない。

(Q. この休校期間後に、まだ感染者が出ていない自治体で感染が出てしまう可能性があるという意味か。)北海道や千葉県市川市などでは学校関係者ですでに感染者が出ているため、今から2週間休みにした。それが後手なのか、まだ間に合うのかというのは、もう少し見極める必要があったような気がする。そうすれば、他の都道府県でも、学校関係者や多くの感染者が出たタイミングで、この切り札を始めてもいいのではないかと思う。これは後から振り返ってみるしかないが、この切り札を全国一律で今切り時なのか、感染が出ていないところはもう少し温存していてもいいのではないかという思いもある。今から北海道がやって、遅すぎるのかどうかという、これからの数日間を見る余裕はあると思う。」

・弁護士・菊池幸夫氏氏のスタジオコメント

「このウイルスに対する対策をとろうと思ったら、ある程度の過剰な対策はやむを得ないと思う。必要最小限度で区切ってしまうと、今までのようにどうしても後手後手になってしまう。これ以上、蔓延させない、犠牲者を出さないとなれば、ある程度過剰な政策が必要であり、それに対する批判は当然のことという政策を講じなければならない。それは法令という壁があるため、なかなか現場からでは法令の枠を一步超えてということは難しいんだろう

と思う。今回のような政治決断でなければ、これはできない。効果については、例えばローリスクの子どもたちが休校し、家に居ても、仕事している人間がウイルスを持って帰ってきたらどうするのかなど、いろいろと後で議論になると思う。これで蔓延が抑制できなければ、次にどうするのかなども、先手という意味では想定をして、どんどん備えていく必要があると思う。」

元経済産業省官僚・石川和男氏のスタジオコメント

「緊急時対策は通常の政策に比べ、批判が集中することは仕方がないと思っている。今回もいろんな批判が出ると思うが、総理が要請というやや公的にはグレーな言い方をしたが、これは半ば命令に近いような形であり、全国で蔓延してしまうと思うため、おそらく全都道府県はそれに向かって対応すると思う。緊急時対策に大事なことは、いつ言うかということと、いつからやるかである。今回、混乱が生じた理由の一つは、来週の月曜日からとなると、非常に近い。例えば、春休みは学校が休みなることは想定されており、2週間後から休校にしますとなれば、ここまでは批判されなかった。今回の教訓として、次に保育や介護施設に同様の要請が出ると思っているため、っもう少しインターバルをとり、もう少し前からアナウンスが大事であると思う。」

- 8:21 休校要請 千葉市長 “社会崩壊も”
- 8:37 家でどうする？感染対策の疑問&不安
- 8:38 深刻なマスク不足 いつ手にはいる？
- 8:40 開発 新型コロナ “迅速検査” に期待
- 8:42 なぜ？検査受けられず 不満の声
- 8:43 検査したくない？医師の対応・本音は
- 8:47 ウイルス検出に10分 実用化は？

寺島氏のスタジオコメント

「(Q. 実際に検査されている検査量は少ない感じはします。ハードルが高い理由は。)おそらく保健所の担当や医師などが、濃厚接触の経過があるか、現場の医師が疑わしいと言っても、そこはある程度の重症の症状がなければ難しいようである。もちろん、そこまで重症でなくてもハードルが低い自治体もあれば、その温度差はある。東京、神奈川は検査をするキャパがいっぱいいっぱいという事情もあり、しっかりと基準に従いハードルを高くしているところと、現場の様子を見て検査をした方がいいなど、さじ加減が自治体によって違うというところもあると思う。」

(Q. 検査を受けても、治療ができないため、意味がないという論について。)最後まで軽症に終わる人はいいが、中には軽症に思えて1週間ぐらい経って、重症化する人もいる。コロナに感染していると、患者さんも医者もその心構

えができ、その不安感や他の人への感染も考えるならば、検査を受けた方がいいと思う。

(Q. スマートアンプ法について。)ある研究室では、すでに以前のウイルス検査などでもいいことが示されているが、こういった機器を一般の人を測ってもいいとなれば、医療機器として認可される必要がある。認可されれば、その機械を民間の検査会社が購入し、その検査が保険点数で何点になるかなどの、いくつかのステップが必要になり、そのステップを全て経るとなると、数ヶ月はかかってしまうのではないかと思う。」

8:55 明日2月29日は「円満離婚の日」

9:13 スッキリ TOUCH 水ト&森が全力で番組をPR in 信州

9:45 クイズッス

10:08 「新型コロナ」経済への影響懸念 東京市場一時700円超安

10:09 萩生田文科相「小中高の臨時休校要請」を通知

10:10 「予想外」長い休みをどう…「の声も

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、文科省は全ての小中学校と高校などに来週月曜日から春休みまで、臨時休校を要請する通知を全国の教育委員会などに出した。萩生田文科大臣は、期間や運用の仕方について「地域や学校の実情をふまえて様々な工夫があつてよいと考えている」と述べ、学習に著しい遅れを生じないように柔軟に対応していきたいと強調した。東京都内の小学校に通う子どもの保護者からは、休校には理解は示しながらも、準備期間が短いことへの戸惑いの声が聞かれた。

10:11 イラン・ロウハニ大統領に教メートル 副大統領も「新型コロナ」感染

10:12 法務副大臣がレバノン司法大臣と会談へ

10:15 スッキリ天気予報

10:20 スッキリす誕生日占い

■テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」(8:00～)

<放送内容>

8:00 全国の小中高に臨時休校要請 安倍首相 異例の決断

- ・ 白鷗大学教授・岡田晴恵氏のスタジオコメント

「学校の休校は、一斉にやるか否かの議論は全国であると思うが、それにはどの地域でどれぐらいの患者が出ているかという疫学調査の検査データが必要である。そのデータがないため、一斉休校は英断であり、効果があると思う。」

- ・ 池袋大谷クリニック院長・大谷義夫氏のスタジオコメント

「この1～2週間が勝負であるため、英断であると思う。子どもがいる親は大

変だと思うが、ここは痛みを分かち合っていたただき、2週間後や1カ月後の大爆発を考えると、ここが我慢のしどころであり、非常に素晴らしい決断であったと思う。」

・ 経済評論家・加谷珪一氏のスタジオコメント

「学校も一斉休校にするのであれば、満員電車などの通勤の問題もあるため、非常に難しいところではあるが、どうせなら企業などももっと全面的にした方がいいのではないかという見方もある。一人親の対策などをどうするのかという問題も出てくるため、ここはバランスのとれた政策が必要ではないかという気はする。」

・ テレビ朝日報道局コメンテーター室解説委員・玉川徹氏のスタジオコメント

「学校を休校にすることは私も正しいと思う。やっとならここ1～2週間で危機感が高まってきたところであると思う。危機感を持ってもらうという意味でいうと、まだそこまで国民の中ではおそらく大きくない。こういう時には、やはり安倍総理が陣頭に立ち、緊急会見でもして、なぜ今それが必要なのか。どれくらい今危機なのかというところを訴える必要があったと思う。そういうことをしなければ、多くの国民には伝わらないと思う。そうすると、そんなに危機でもないのに、こんなことされて大変だという話ばかりが出てきてしまう。また、安倍総理が会見で何かを訴えるときには、やはりパッケージが必要であると思う。ただ学校を休みにするだけでなく、そこに出てくる副作用、例えば仕事に行きたくても子どもの面倒を見なければいけないため、休まざるを得なくなり、お金がはいってこなくなる時のための所得補償などを合わせて出さなければ、不安だけが広がってしまう。不安は、正しい行動をとる時にはマイナスになるため、正しい危機感を国民が持つためにもパッケージが必要であったと思う。その準備をする時間は十分になったというKことは指摘しておきたい。」

8:05 1000万円赤字 ライブ中止のバンド憤り

8:09 全国一斉休校 千葉市長「社会崩壊しかねない」

8:16 総理補佐官 自粛要請当日 資金パーティー

・ 玉川氏のスタジオコメント

「秋葉氏は一議員ではなく、官邸のメンバーである。この官邸のメンバーが国民に集まりを自粛してくれと言って、さまざまなイベントが当日に中止などの対応をしている。そういう時に、『今まで決まっていたんでやります』ということを官邸のメンバーが言っていると。こんなことでは官邸に危機感が亡ないのに、国民に正しい危機感が伝わるわけがない。」

8:20 テレワーク導入も 派遣は出社「納得できない」

8:30 全国一斉休校 影響甚大 決断の根拠 説明を

- 8:30 全国休校要請 ひとり親 共働き家庭 どうすれば？
- 8:32 全国休校要請 卒業 入学式 安倍首相「最低限人数で」
- 8:34 「社会崩壊しかねない」休校要請 学童保育は
- 8:44 休校要請なぜ？政府高官「総理の政治判断」
- 8:44 保護者への配慮 政府高官「走りながら考える」

・ 玉川氏のスタジオコメント

「なんとなく総理が思いついて、言ってしまいましたという影響ですむ話ではない。我々素人でも、学校全部休みにしたら、どういうことが起こるのかは想像がつく。であれば、学校を休みにすると、どういう影響があるかを官僚に考えさせた上で、その影響をどう緩和するかを考えさせ、それも全てパッケージで総理は言わなければいけない。これから、パッケージが出てくるかなと思っていたが、そうではなく、走りながら考えるということでは無責任である。政府がこうであれば、これは自治体がそれぞれにパッケージをつくるしかない。かかったお金は後で政府に請求でいいと思う。政府を待っている余裕もないし、危機感のなさはここ1カ月ずっと言っていることであるため、優秀な自治体は独自にやるしかないと思う。」

- 8:52 北海道 80代男性死亡 国内8例目 6人に持病
- 8:53 新型コロナ 糖尿病患者 中国「死亡率7.3%」
- 8:59 新型コロナ PCR検査拒否 医師会 改善要求
- 9:01 新型コロナ PCR検査 「来週にも保険適用」

・ 岡田氏のスタジオコメント

「中枢にある政治家の方からも『こういう説明を受けたんだが、解釈はこれでいいのか』という電話がかかってくる。公的負担に関しては出来たという電話があったが、正直に言って、直接かということについては、それは待ってくれと言われ、どういうことなのかと聞いた。私はうがった見方をしていた。経済の方などと同席していると、五輪は巨額であり、汚染国のイメージはつけたくないという大きな力なのかなと思っていた。それは抗いがたいぐらいの巨大な力だと思っていた。先生方に、それをぶつけると『そんな数を誤魔化してまで、肝が据わった座った官僚は今はいない』と。これは縄張り争いであり、衛生研から上がってきたデータを全て感染研が掌握する。このデータを感染研が全て持っていたいということと言う、感染研OBの専門家がいて、それがネックであるということをおっしゃられた。私が思ったのは、そういうことはやめていただきたいと。病院で人工呼吸器に繋がれ、確定診断できない人がいる。そして、これが広がれば数万人の命である。そもそも、こういう検査数が少ない数値であったから行政が遅れてきた。ようやく、今から保険適用でクリニックからいくかもしれないが、初動が遅れた理由は検

査数が少なかったからである。その意味では、論文や業績がどうだとかいうことよりも人命をとっていただきたい。元々の感染研の方針にかえていただきたい。感染研の人間が全員そうだとは思っていないが、一部にそういうOBがいるため、人命にかかわってくるのは非常に怖いなど思っている。」

・ 大谷氏のスタジオコメント

「どこまでが適用になるかということだが、少なくともこれで肺炎の方は重症から軽症までの保険適用にさせていただきたいし、気管支炎程度までできようにさせていただけるとありがたい。軽症の肺炎の方でも、PCR検査で陽性か陰性かによって待機期間が今後変わるかもしれない。インフルエンザなら指針があるため、同様に新型コロナウイルスの肺炎の方が軽症でも重症でも何日間休まなければならないかという指針が、今後症例が蓄積されれば出るのではないかと思われる。」

・ 玉川氏のスタジオコメント

「PCRの検査を今までと桁が違うぐらいに増やそうということのために、医療保険を適用すると言っているため、クリニックで検査ができることになると思う。公的医療保険の適用にしなければ、民間は投資ができない。民間のエンジンが回り出せば、数は増える。いきなりは出来ないが、出来るころはすでにあるため、圧倒的に検査可能な数は増える。PCR検査自体の確実性が低いという話も専門家がしているが、感度が悪いなら意味がないと思う方もいると思うが、今は検査すらしていない。仮に6割の感染がわかるという体制だとしても、その6割がわかるというだけで大違いである。」

9:26 **新型コロナ 各国対策予算 日本より手厚い？**

9:27 **新型コロナ シンガポール 対策 5000億円 日本は？**

・ 加谷氏のスタジオコメント

「経済の専門家でもなくても、少なすぎるだろうというのは共通の印象であると思う。もちろん追加で予算が組まれるため、これだけではないが、不安心理の払しょくがまず第一であり、最初に大きな金額を出すということが非常に大事であり、小出し感が出ているという段階で非常に良くないという印象が否めない。総額で1兆を超える金額で全く問題ない水準であると思っっている。諸外国の場合には企業支援に加えて、生活者支援がある。日本は戦後ずっと産業政策で、企業を支援するところに行政組織は動いてきた面があり、今回は生活者支援も念頭においた上で、大きな予算を組んでいただきたいと思う。」

・ 玉川氏のスタジオコメント

「おそらく、ばらまき批判などを怖れているのではないかと思う。例えば困窮者などにお金を直接配るといふふうになると、すぐ批判が出てくる。そうい

うことをパッケージにしなければ、休めない。最初から、大きな予算にしないのはそれぐらいのことだと思っていなかった。そこまでのことだと思っていたら、まず総理が最初に緊急会見などを開き、国民に訴えるなどはやっているはずであり、未だにやっていない。政府自体に危機感がない。」

9:33 速報 萩生田大臣 実情踏まえ工夫あつてよい

9:36 かわなみ天気ショー

■フジテレビ「とくダネ」(8:00~)

<放送内容>

8:00 安倍首相が全ての小中高に臨時休校要請「3月2日から春休みまで」

8:02 保育園児も感染 北海道で新たに15人陽性 愛知では三菱UFJ銀行員が感染

8:06 テレワークで「会議に子供の声」 戸惑いも

8:15 「春休みまで休校」小中高の現役教師語る“混乱”首相“異例の要請”に現場は

・ 教育評論家・石川幸夫氏スタジオコメント

「学校現場は混乱というよりも、困惑も含め、非常に先行きが不透明である。発表も木曜日の18時であり、今日1日しかない。これでどう対応するのか、こういう丸投げ状態が学校を混乱させている一つの現況である。」

8:29 異例の“休校要請” 安倍首相 決断の背景 “ほなぜきのう?政治ジャーナリスト分析

・ 政治ジャーナリスト・田崎史郎氏の電話コメント

「(Q. なぜこのタイミングか。)火曜日に発表した基本方針には入っていなかったが、専門家会議が1~2週間が瀬戸際であるという表明をし、それを受けて、大型イベントの自粛、そして学校の問題になった。学校の問題では、やはり集団感染を防ぎたいという気持ちである。それが強く、一方で北海道や千葉などで休校の動きが出ているため、それならば全国でやった方がいいのではないかという気持ちになったのではないかと思う。

(Q. 背景に五輪があるため、この時期になったのではないか。)五輪というよりも、専門家会議からの1~2週間が瀬戸際、正念場ということを抑え込みたいという気持ちが強いと思う。もちろんその先には東京五輪がある。

(Q. 基本方針で、まとめて総理が自ら発表すればよかつたのではないか。)もちろん、総理がまとめて発表するというのも一つの方法だが、いずれの方針も、政府の新型コロナウイルス対策本部で、総理自らが発表し、それが了承されたため、とりあえず手続きはとつたという考え方である。しかし唐突であった。

(Q. 唐突に出てきたのは、やはり政権基盤が脆弱になってきているというようなことも背景にあるのか。)あるとは思いますが、ここは総理のリーダーシップでやらなければできないため、自分にしか決断できないという思いであった

ように思う。もちろん批判が出ることはわかっており、途中で迷いに迷い、総理は1週間ぐらい悩んだという話である。しかし、いろんな流れを見ながら、ここは集団感染を防ぐという観点である。

(Q. クルーズ船の対応などは、総理はどうだったのか。)クルーズ船のときの対応は官邸で決めているため、検疫法を利用し、留まってもらい、2週間経過したため、降りてもらおうと。批判はあったが、一応貫いた。

(Q. 『さまざまな課題に対しては、政府として責任を持って対応していく』と発言しているが、具体的にはどういう責任の取り方を想定しているのか。)例えば中小企業の方に何か補助金を出すとか、あるいはひとり親の糧に何らかの形で援助をするなど、具体的なことを考えており、お金のことを主に指していると思う。とりあえず予備費を使って、どんどんやっていき、この国会中にまた補正予算を出すということは考えられる。」

・ 弁護士・若狭勝氏のスタジオコメント

「今回の休校の決定は、キーワードとしては五輪と政権基盤の行方、つまり政治戦略が非常に絡んでいるんだと思う。IOCの方で中止だというような話が持ち上がってきた。政府としては、やはり真剣に考えていると思う、このまま感染者が増え、五輪ができなくなると安倍政権の対し、すごい逆風が出てくる。そうすると政権基盤が危くなるため、ここにおいては非常に目に見える形で、総理がリーダーシップをとっているというところを示さなければいけないと。そういう戦略的なところがあると思う。これは五輪がなければ、この感染症だけの話で小中高の一斉休校という措置はとらなかったと思う。極めて、その意味ではこのままだと安倍政権には逆風が吹き荒れ、何もしないで五輪が中止になってはいけないと、これだけ思い切ったことをしましたという形として示しておくということがあったんだろうと私は思う。」

- 8:45 外出は？部活は？学童は？政府の回答は…来週から春休みまで臨時休校要請
- 8:51 子供いる看護師出勤できず…病院で一部休診 北海道で「臨時休校」余波
- 8:53 韓国大統領が隔離対象？会議出席者の感染確認 世界の要人にも新型コロナ猛威
- 8:54 英王室ジョージ王子とシャーロット王女も濃厚接触？学校で感染疑い…閉鎖は
- 8:55 イラン「せき込み副大臣」に続き副大統領も感染 街では検疫所設置反対 催涙ガスも
- 9:01 海外要人が感染も…日本の国会マスクなし つけない理由は
- 9:04 検査拒否解消は…カギは保険適用と病室増加 「コロナ検査できない」の声も

・ 総合大雄会病院感染症科循環器内科部長・後藤礼司氏のスタジオコメント

「最終的には軽症例までとるようになり、検査が増え、疫学的な死亡率などがよくわかってくると思う。

(Q. 検査を増やさなかった理由について。)軽症例は、ほとんど風邪の諸症状だけで終わっていくため、軽症者が2週間隔離で病棟を埋めていくことに

なると、重症患者が入院できなくなってしまう。本末転倒になってしまう。
(Q. 韓国は検査数が多いため、陽性者数が多いのか。)調べれば調べる分だけ陽性者は増える。

(Q. 保険適用化されれば、日本も感染者がおそらく増えてくると思うが、どう振り分けるか。)肺炎になっているか、いないかの話になってくるため、重症者を積極的に病院は受け救命にかかり、軽症者の8割の方は通常風邪で終わり、治っていく病気であるため、加藤大臣が先日話されたような振り分けになっていくと思う。」

・若狭氏のスタジオコメント

「もっと民間に委託すれば検査はもっとできたんだと思う。ただ政府は、民間に委託すると感染者数が増えるため、委託したくなかったと自然に考えられると思う。逆に、こういう検査をどんどんしてほしいという声が高まってきたため、どんどん検査をし出すと思う。そうすると、感染者はどんどん増えていく。だからこそ、今回目に見える形で、小中高一斉休校という思い切った形を取らなければ、どんどん後手後手になる。五輪ができなくなれば、政権基盤が失われるということであるため、全て関連した話だと思う。」

- 9:07 韓国感染者急増の理由は検査数大幅増報道 検査実施人数は日本の“30倍”
- 9:08 6時間→10～30分に検査短縮可能に 新たな検査方法を開発
- 9:11 治療薬「アビガン」今後治療どうなる？感染拡大が収束かの瀬戸際
- 9:12 ニンニク・しょうが「〇〇野菜」品薄で値上がり新型コロナ余波がスーパーにも
- 9:18 「ウェットティッシュが1万円」マスク以外も品薄 ネットで次々高値に
- 9:25 政府の自粛要請「結婚式は中止すべき？」キャンセルに約200万円
- 9:26 百貨店が営業短縮へ きょう発表中止公演は「確定申告」の期限延長まで
- 9:27 マカオ23日連続“コロナ”新規確認ゼロ なぜ“観光都市の魅力”消す
- 9:29 電輪「1年後に延期可能性」FINN独自取材真相は T.O.C重鎮が新たに語る
- 9:37 天気
- 9:47 「地球環境大賞」第29回受賞者を発表 環境活動への取り組み
- 9:48 「逮捕の瞬間！警察24時」消えた犯人&謎の通報者を追跡
- 9:48 小倉ニュース

以上